

日常生活の指導 学習指導案

あさひ子学級 2組 4名 指導者 前田季帆

本授業では、以下の検証を行うものである。

- 子どもが意欲的に授業に参加して、活動の見通しをもつことができる内容であったか。
- 協同的な「学び合い」を設定したことは、相手を意識して発表したり、言葉の力を育んだりする手立てとして有効であったか。

1 題材 進んで楽しく活動しよう

2 題材について

(1) 題材の価値

本学級においては、1校時に「日常生活の指導」の時間を帯状に設定し、朝の会を中核に据え、下記のような様々な指導を展開している。

本題材は、子どもが朝の会をはじめとする様々な活動を行う中で、学級の一員として大切な役割を果たすことから効力感を感じたり、活動における自分の成長や上達から成就感や満足感を得たりするという点で、1日のスタートの1校時に設定できる格好の題材といえる。また、毎日、一定時間にほぼ同じような活動を繰り返し行うので、子どもは自分の目標をより理解しやすくなり、その目標に取り組むことにより様々な力を獲得していくことができる。

例えば、子どもは日にちや天気、毎日黒板に書かれた教師からのメッセージ（モーニングメッセージ）を読む活動を行っている。また、大型カレンダーで昨日までの行事を振り返ったり、その日や数日後に控えている活動への見通しをもったりしている。さらに、カレンダー学習では「おととい」「きのう」「きょう」「あした」「あさって」「しあさって」のカードを貼ることで、時系列的な感覚を身に付けたり、日にちの用語を理解したりしている。他にも、挨拶の仕方や言葉遣いを身に付けること、集団での決まりを学ぶこと、当番活動における自分の役割を果たすこと、身辺処理ができるようになることなど、様々な力を身に付けている。このように、みんなでいきいきと楽しく活動することにより、主体的に活動し、共に学び合い関わり合う中で、基本的な生活習慣の定着を図り、豊かに生きる力を育てていくことにつながるものと考えられる。

(2) 子どもの実態

子どもは、この題材における活動や役割を繰り返し行う中で、各自の目標を一つずつ達成してきている。この題材における子どもの現段階での主な目標は次の通りである。

児童(学年)	性別	個人目標
A(1年)	男	<ul style="list-style-type: none"> ○ 正しい姿勢で活動に参加することができる。 ○ 大きく元気な声で返事をするすることができる。 ○ 口を大きく開け、音楽に合わせて朝の歌を歌うことができる。
B(1年)	男	<ul style="list-style-type: none"> ○ かかとを付け、両手をひざにおき、背筋を伸ばして椅子に座ることができる。 ○ 手のひらを前に向け、腕と耳に付け、ひじを伸ばして手を挙げるすることができる。 ○ 教師や友だちの話を最後まで聞いて、行動に移すことができる。
C(2年)	男	<ul style="list-style-type: none"> ○ 背筋を伸ばし、正しい姿勢で一定時間集中して課題に取り組むことができる。 ○ 当番活動を意欲的に取り組むことができる。 ○ 黒板に書いてあるモーニングメッセージを担当や友達が読んでいる間、最後まで集中して聞くことができる。
D(2年)	女	<ul style="list-style-type: none"> ○ 正しい姿勢で、一定時間集中して活動に参加することができる。 ○ モーニングメッセージをとばしたり、つまずいたりせずに読むことができる。 ○ 担任の話を最後まで聞いて、行動に移すことができる。

(3) 指導に当たって

子どもが各自の目標を達成できるように、繰り返しの活動を設定すると共に、称賛を十分に行うようにする。また、協同的な「学び合い」をとおして、相手に教えたり教えてもらったりしながら様々な活動を協力して最後までやり遂げることができるようにする。

3 年間目標

- (1) 楽しい雰囲気の中で活動することにより、学級の一員としての役割を果たす喜びをもつとともに、今日一日やこれからの生活に楽しみや見通しをもつことができるようにする。
- (2) 割り当ての当番活動を進んで果たしたり、活動への取組の充実を図ったりすることができるようにする。

- (3) 場面に応じた挨拶や、他者とのやりとりができるようにする。
- (4) 文字・文章・数・音楽に親しみ、関心をもつことができるようにする。
- (5) 時間や時刻が分かり、「今日、明日、明後日、昨日、今週、来週、再来週、先週」などの時を表す言葉を分かることができるようにする。
- (6) 話す、聞くなどの学習の基礎を身に付けることができるようにする。

4 指導の実際

[] 子どもの意識 ○指導の手立て ※評価

時	主な学習活動と指導の手立て・評価
20	<p>1 朝の会をする。</p> <p>(1) 朝の挨拶をする。</p> <p>(2) 健康観察をする。</p> <p style="margin-left: 20px;">〔 ・ 元気よく挨拶をするぞ。 ・ ○○くんは大きな声だな。僕も大きな声で挨拶や返事をするぞ。 〕</p> <p>(3) 今月の歌を歌う。</p> <p style="margin-left: 20px;">〔 ・ 笑顔で歌うと楽しいな。 ・ 先生のように大きな声で歌うぞ。 ・ 今日は何の楽器を使おうかな。 〕</p> <p>2 今日の当番活動を確認して、自分の当番活動をする。</p> <p style="margin-left: 20px;">〔 ・ 当番活動を最後まで頑張るぞ。 ・ 当番活動が終わったから、先生に「終わりました。」と伝えよう。 ・ 友達の当番活動を手伝おう。 〕</p>
25	<p>3 モーニングメッセージを読む。</p> <p style="margin-left: 20px;">〔 ・ 今日は○月○日○曜日だ。 ・ 今日の天気はどうなるのかな。 ・ 間違えないで読めるかな。 ・ 大きな声で元気に読むぞ。 〕</p> <p>4 大型カレンダーや時間割表で一日の見通しをもつ。</p> <p style="margin-left: 20px;">〔 ・ 今日も一日頑張るぞ。 ・ 今週は何かあるのかな。 ・ 来週は何があるのかな。 〕</p> <p>5 次の学習の開始時刻を確認する。</p>

特別支援

日常生活の指導 学習指導案

あさひ子学級 4組 6名 指導者 柳崎 鉄兵

本授業では、以下の検証を行うものである。

- 子どもが意欲的に授業に参加して、活動の見通しをもつことができる内容であったか。
- 協同的な「学び合い」を設定したことは、相手を意識して発表したり、言葉の力を育んだりする手立てとして有効であったか。

1 題 材 進んで楽しく活動しよう

2 題材について

(1) 題材の価値

本学級においては、1校時に「日常生活の指導」の時間を帯状に設定し、朝の会を中核に据え、下記のような様々な指導を展開している。

本題材は、子どもが朝の会をはじめとする様々な活動を行う中で、学級の一員として大切な役割を果たすことから効力感を感じたり、活動における自分の成長や上達から成就感や満足感を得たりするという点で、1日のスタートの1校時に設定できる格好の題材といえる。また、毎日、一定時間にほぼ同じような活動を繰り返し行うので、子どもは自分の課題をより理解しやすくなり、その課題に取り組むことにより様々な力を獲得していくことができる。

例えば、子どもは日にちや天気、毎日黒板に書かれた教師からのメッセージ（モーニングメッセージ）を読む活動を行っている。また、大型カレンダーで昨日までの行事を振り返ったり、その日や数日後に控えている活動への見通しをもったりしている。さらに、カレンダー学習では「おととい」「きのう」「きょう」「あした」「あさって」「しあさって」のカードを貼ることで、時系列的な感覚を身に付けたり、日にちの用語を理解したりしている。他にも、挨拶の仕方や言葉遣いを身に付けること、集団での決まりを学ぶこと、当番活動における自分の役割を果たすこと、身辺処理ができるようになることなど、様々な力を身に付けている。このように、みんなでいきいきと楽しく活動することにより、主体的に活動し、共に学び合い関わり合う中で、基本的な生活習慣の定着を図り、豊かに生きる力を育てていくことにつながるものと考えられる。

(2) 子どもの実態

子どもは、この題材における活動や役割を繰り返し行う中で、各自の目標を一つずつ解決している。この題材における子どもの現段階での主な目標は次の通りである。

児童(学年)	性別	個人目標
A(1年)	男	<ul style="list-style-type: none"> ○ 席に座り一定時間集中して、話を聞いたり、課題に取り組んだりすることができる。 ○ 簡単な文を正しく読み、内容を理解することができる。 ○ 時系列を表す言葉を知り、説明することができる。
B(2年)	男	<ul style="list-style-type: none"> ○ 週報を見ながら、自分の一日の時間割を作ることができる。 ○ 見通しをもって、決められた時間内に当番活動を行うことができる。 ○ 机上や身の周りを整理整頓して、活動に取り組むことができる。
C(3年)	男	<ul style="list-style-type: none"> ○ かかとを付け、両手をひざにおき、背筋を伸ばして座り、話を聞くことができる。 ○ 文節に気を付けながらモーニングメッセージを読み、内容を理解することができる。 ○ 見通しをもって、活動をしたり、司会・進行をしたりすることができる。
D(4年)	男	<ul style="list-style-type: none"> ○ 片仮名や漢字で書かれた文を読み、内容を正しく理解することができる。 ○ 友達の考えを聞いて、答えたり、行動したりすることができる。 ○ 一定時間集中して、課題に取り組むことができる。
E(5年)	男	<ul style="list-style-type: none"> ○ 片仮名や拗音・促音に気を付けながら文を読むことができる。 ○ 相手の反応から感情を考え、友達に関わることができる。 ○ 相手を意識し、モーニングメッセージを読んだり、自分の考えを発表したりすることができる。
F(6年)	男	<ul style="list-style-type: none"> ○ 相手の反応から感情を考え、友達に関わることができる。 ○ 片仮名や漢字で書かれた文を読むことができる。 ○ 相手を意識し、モーニングメッセージを読んだり、自分の考えを発表したりすることができる。

(3) 指導に当たって

子どもが各自の課題を解決できるように、繰り返しの活動を設定すると共に、称賛を十分に行うようにする。また、協力的な「学び合い」をとおして、相手に教えたり教えてもらったりしながら様々な活動を協力して最後までやり遂げることができるようにする。

3 年間目標

- (1) 楽しい雰囲気の中で活動することにより、学級の一員としての役割を果たす喜びをもつとともに、今日一日やこれからの生活に楽しみや見通しをもつことができるようにする。
- (2) 割り当ての当番活動を進んで果たしたり、活動への取組の充実を図ったりすることができるようにする。

- (3) 場面に応じた挨拶や、他者とのやりとりができるようにする。
- (4) 文字・文章・数・音楽に親しみ、関心をもつことができるようにする。
- (5) 時間や時刻が分かり、「今日、明日、明後日、昨日、今週、来週、再来週、先週」などの時を表す言葉を分かることができるようにする。
- (6) 話す、聞くなどの学習の基礎を身に付けることができるようにする。

4 指導の実際

[] 子どもの意識 ○指導の手立て ※評価

時	主な学習活動と指導の手立て
20	<p>1 朝の会をする。</p> <p>(1) 朝の挨拶をする。</p> <p style="font-size: 2em;">{</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 元気よく挨拶をするぞ。 ・ 先生や友達の名前を付けてあいさつするぞ。 <p style="font-size: 2em;">}</p> <p>(2) 健康観察をする。</p> <p>(3) 今月の歌を歌う。</p> <p style="font-size: 2em;">{</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歌を歌うのは楽しいな。 ・ 先生のように元気よく歌うぞ。 ・ 歌に合わせて、踊ってみよう。 <p style="font-size: 2em;">}</p> <p>2 今日の当番活動を確認して、自分の当番活動をする。</p> <p style="font-size: 2em;">{</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当番活動を最後まで丁寧に頑張ろう。 ・ 当番活動が終わったから、先生に「終わりました。」と伝えよう。 ・ ○○君の当番活動を手伝おう。 <p style="font-size: 2em;">}</p>
25	<p>3 モーニングメッセージを読む。</p> <p style="font-size: 2em;">{</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今日は5月22日金曜日だ。 ・ 今日の天気は○○だ。 ・ この後の天気はどうなるかな。 ・ 友達の方を見て、読んでみよう。 ・ 大きな声で元気に読むぞ。 <p style="font-size: 2em;">}</p> <p>4 大型カレンダーや時間割表で一日の見通しをもつ。</p> <p style="font-size: 2em;">{</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今日も一日頑張ろう。 ・ 今日とはどんな活動があるのかな。 ・ 今日は何の授業があるのだろう。 <p style="font-size: 2em;">}</p> <p>5 集中タイムで各自の課題する。</p> <p style="font-size: 2em;">{</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語の教科書を読もう。 ・ 今から、○○○のプリントをするぞ。 ・ (3けた) × (2けた) の計算をやってみよう。 <p style="font-size: 2em;">}</p> <p>6 次の学習の開始時刻を確認する。</p>

特別支援